

令和元年11月10日執行 **郡山市選挙区**
福島県議会議員一般選挙選挙公報
 福島県選挙管理委員会

てしがわら正之は郡山の声を県政へ

台風19号で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます

未来を拓く

新生ふくしまへ

水と緑が豊かな医療都市郡山をめざして!

**てしがわら正之の
ふる里郡山のまちづくり 七つのプロジェクト**

- ① 医療産業都市構築プロジェクト
- ② “まちなか”を元気にするプロジェクト
- ③ 歴史を未来へと繋ぐプロジェクト
- ④ 日出ずるエリア(東部地区)開発プロジェクト
- ⑤ 郡山南インターチェンジエリア物流拠点プロジェクト
- ⑥ 環境未来都市の創造プロジェクト
- ⑦ 新たな交通システム構築プロジェクト

てしがわら正之の略歴

昭和27年 郡山市で生まれる
 昭和45年 福島県立安積高校卒業(第83期)
 昭和49年 日本大学工学部土木工学科卒業

昭和49年 郡山市役所奉職
 平成6年 郡山市役所退職
 平成7年 郡山市議選初当選
 平成11年 郡山市議選2期当選

平成15年 郡山市議選3期当選
 平成19年 福島県議会議員初当選
 平成23年 福島県議会議員2期当選
 平成27年 福島県議会議員3期当選

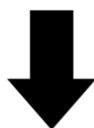
■趣味 読書・旅行・映画鑑賞
 ■信条 物事を最後までやりぬく
 ■好きな言葉 楽天知命



**てしがわら
まさゆき
正之**

自由民主党
 昭和27年3月17日
 67才生

あなたは目撃する。YouTube で真実を。



**たかはし
31歳
翔**

議会活性化 県政に新風を!

福島復興に全力投球!

- 子どもたちが安心して暮らせる福島県をつくる
 出産・子育て・教育がしやすい環境を、行政と市民・企業との懸け橋となり、共につくりあげていきます。
- 福島県の復興を加速させる
 農業再興のために風評被害の早期払拭に全力で取り組みます。地域企業の活性化を図るため労働環境や賃金の改善に取り組みます。
- 誰ひとり取り残さない社会をつくる
 全ての世代の人たちに向けた医療福祉先進都市を目指すために、広域連携の更なる推進を図ります。
- 「防災のまち福島」をつくる
 自然災害が頻繁に起こるこの時代に見合った強い都市をつくります。

国民こく民主党みんな Democratic Party For the People

略歴 ●熱海中学校、郡山高校(第12期生)卒業 ●参院議員増子輝彦秘書 ●家族構成/妻、長男、長女、義母



**くぼき
46歳
豊**

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。
 候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

令和元年11月10日執行

郡山市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

いまい

いまいちばん頼りになる男

ひさとし
久敏



託してください

防災・減災・復興を政治の主流に! 社会の主流に!

この度、台風19号で犠牲になられた方のご冥福をお祈りし、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

- 被災者に寄り添う生活再建を!
- 災害に強い郡山をつくる!
- 被災された方々へのいち早い住宅の提供を!

最新の情報はQRコードからホームページをチェック



常に現場へ! 変わらぬその姿勢を貫きます

地域を守る! 防災・減災・復興の「いまい」
命を守る! 福祉の「いまい」
子どもを守る! 教育の「いまい」



公明党

いまい

今井

久敏

最賃1,500円で若者の自立を実現、消費拡大!

1 月額25万円（最賃1,500円）で生活自立!

- ◎若者の自立を実現! 少子高齢化解消!
- ◎保育士・介護士の賃金、26万円を実現し、人員確保!
- ◎郡山市の全産業平均より10万円も低い賃金の底上げを!

2 財政支援で中小企業の経営安定を!

- ◎財政支援で中小企業の安定を図り、雇用確保!
- ◎生活安定で消費拡大、行政の税収増、社会保障政策充実!

3 国民年金で入所できる介護施設の確保!

- ◎高齢者・家族の生活不安解消!

4 原発事故から8年余、安心安全は徹底した除染と計測で!

- ◎郡山市内4万戸除染せず放置!
- ◎帰れない子どもたち! 忘れてはならない原発事故!



社民党公認

ひだ

義昭

六十七歳

いのちを守る県政を 被災者救援 復旧に全力

学校給食費を無料に

国・県の公費1兆円支援で
国保税引き下げ

玄関先まで来る
乗合タクシーの普及を

国・県で中小企業を支援し
最低賃金 ただちに 1000円に

消費税10%強行 原発動かす **自公政権ノ一の1票を**

くらしに希望を
原発ゼロへ

- 国の被災者再建支援金を500万円に。一部損壊にも支援を
- 被災した方の営農・営業の再開が確実にできるよう財政支援
- 河川整備・しゅんせつ、内水対策など防災対策の強化

営農・営業の再開
住宅再建の支援を拡充

台風19号で被災されたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。被災者救援と復旧に全力をあげます。



えつこ

日本共産党

▶ 事務所/郡山市水門町43
電話 024-954-5262

神山えつこ略歴▶1955年生まれ。郡山女子高校卒。國學院大学I部中退。県議5期、党県議団長。

令和元年11月10日執行 郡山市選挙区 福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

震災・原発事故、そして台風19号の被害を乗り越える
強力なリーダーシップで、
「福島強靱化」の実現をめざします。



佐藤のりやす

**ふるさと福島の復興と未来に向かって
まっすぐ、のりやす。**

この度の台風19号で被害に遭われた方々に、心よりお見舞いを申し上げます。

自然の猛威の前に我々は無力ではありませんが、防災や減災に向けた「国土強靱化」の取り組みは今後も絶やすわけにはいきません。更に、来年度未だ終了する予定の東日本大震災からの復興・創生期間も、復興には未だ課題が山積しており、それ以降も国・政府との交渉はこれからも絶え間なく続くことが予想されます。私はこれまでの実績と培ってきたノウハウ、政府や自民党本部との強いパイプを生かし、次代を担う子どもたちのために、令和の時代に広がりつつある新しいふるさとの実現に向かって、まっすぐに取り組んでまいります。

**「のりやす」だからこそ突破できた
福島復興・再生の取り組み**

1 子どもの医療費無料化の実現

子供や年配者に優しくない国はやがて滅びます。2012年、震災・原発事故を受けて18歳以下の医療費無料実現をリードした「のりやす」だからこそ、福島は未来に欠かすことのできない福祉の充実を積極的に考え、皆さんが笑顔で暮らせるための政策を実施します。

2 福島再生可能エネルギー研究所の設立

ふるさとを大きな不安と悲しみ、苦しみで覆い尽くした原子力政策から方向転換を図り、「再生可能エネルギーの先駆けの地」として効果的かつ具体的な施策を構築し、日本はもろろん世界をもリードする再生可能エネルギー立地県を目指すべく「福島再生可能エネルギー研究所」を設立しました。

**3 ふくしま医療機器開発
支援センターの開設**

医療機器関連産業の振興を通じて福島県の復興を支援するとともに、医療機器産業の発展に寄与する目的で平成28年11月、郡山市に「ふくしま医療機器開発支援センター」を開設。医療機器の開発から事業化までを一体的に支援する国内初の施設を誕生させました。

**4 郡山湖南線・三森工区の
整備促進**

郡山湖南線は、郡山中心部と湖南町を東西に結ぶ重要な幹線道路ですが、三森工区は道路の道幅が狭く急勾配や急カーブが連続しており、先日の台風19号でも一時通行止めとなるなど通行の難所となっています。日常生活における安全性及び信頼性を高めるため、幅員狭小および線形不良区間の解消を行い、安全で円滑な交通を確保するべく現在も工事が進行中です。

福島の未来のために。熱き情熱、若い力で全力疾走!



自民党公認
鈴木ゆうき

次代へ動き出す。

農業

気概のある農業・漁業・林業従事者と共に、前に進む『ゆうき』
 ●大震災で痛手を被った福島の農業・漁業・林業の再生、さらなる強化
 ●TPP11や欧州とのEPAを活用し、福島県ブランドの農作物を全世界に発信

子育て・教育

日本人としての誇りを、次代を担う子ども達に、
 一歩踏み出す『ゆうき』
 ●医療体制やコミュニティの充実を図り、47都道府県の中で「最も子育てしやすい県」に
 ●教育を抜本的に改革し、福島から次世代に活躍する人材輩出をめざす

復興

これからも、いつまでも、
 福島と共に歩む『ゆうき』
 ●ハードとソフト、両面の強化を図り、新しいものを創出できる環境を整備する
 ●福島県民の一人として心の平穏、心の復興を享受した「真の復興」をめざす

まちづくり

地域の明るい未来を、
 共に創り上げる『ゆうき』
 ●県土の強靱化を進め、防災・減災に優れた福島県へ
 ●官民が一体となって地域の課題に取り組み、持続可能な社会の構築を図る
 ●郡山南1C周辺地域を県中15市町村で構成する「こおりやま広域圏」の拠点に

国会議員
秘書13年 **35歳**

35歳という若さを生かし、これまでの県議の枠にとらわれない、長期的・広域的な視点でふるさと福島のために心血を注ぐとともに、福島県の持つポテンシャル『県力』を押し上げる取り組みを実行してまいります。

鈴木優樹プロフィール
 昭和59年3月28日生まれ
 平成8年3月 郡山市立安積第二小学校 卒業
 平成11年3月 郡山市立安積第二中学校 卒業
 平成14年3月 日本大学東北高等学校普通科 卒業
 平成18年3月 白鷗大学経営学部 卒業
 平成18年7月 衆議院議員 根本匠事務所 入所
 平成24年12月 衆議院議員 根本匠 公設第二秘書
 平成29年9月 衆議院議員 根本匠 公設第一秘書
 (平成30年国会議員政策担当秘書資格取得)

福島の『**県力**』を強くする

各投票所の投票できる時間は、次のとおりです。

■当日投票所

郡山市選挙区全投票所

7:00 から 20:00 まで

■期日前投票所、不在者投票所

原則として

8:30 から 20:00 まで

※一部、異なる場合があります。

詳しくは、郡山市選挙管理委員会にお問い合わせください。

令和元年11月10日執行

郡山市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

台風19号被害からの早期復旧を 全力でやりとげます!



① 復興・防災 安心・安全のまちを目指します!

「子育て日本一」で郡山活性化!

- ② 産みやすいまちを目指します!
- ③ 育てやすいまちを目指します!
- ④ みんなが中心の住みやすいまちを目指します!
- ⑤ 誘致企業・地元企業・地元起業のマッチングで経済成長を目指します!

郡山生まれ郡山育ち
山口のぶお プロフィール

- 安積高等学校 普通科 卒業(98期)
- 成蹊大学 法学部法律学科 卒業
(在学中英国ブライトンにて1年間留学)
- 総合商社勤務後、27歳で郡山市へ帰郷し、不動産業・燃料業を起業
- 安積第一小学校平成23年度PTA会長
- 郡山市 青少年育成指導員安積地区
- 防災士(登録170192号)
- 平成27年 郡山市議会議員 初当選
- 自民党福島県郡山市第4支部支部長

山口のぶお

自民党公認
県会候補

40年以上の幼児教育、逢瀬川、猪苗代湖の環境活動やYOSAKOIを通して「人と地域づくり」を長年続けて来ました。又、台風19号の水害被害対策に東奔西走しています。

長尾トモ子のあゆみ

- S23. 8. 郡山市に生まれる。郡山市立富田小・第六中・安積女子高校(現黎明高校)を経て、郡山女子大学短期大学部保育科卒業。
- S44. 4. 知的障害施設ばんだい学園の保母として勤務。(3年間)
- S48. 4. 学校法人今泉学園双葉幼稚園教諭主任。(14年間)
- S63. 2. チャイルドハウスうねめ保育園を開園。(29年目)
※郡山食品工業団地はなさと保育園園長、学校法人志賀学園並木幼稚園副園長なども兼任。
- H17. 4. 自民党公認で福島県議会議員補欠選挙初当選。
- H19. 4. 2期目当選。(自民党県連:広報副委員長)
- H23.11. 3期目当選。(商労文教委員長)
- 原発事故後ベラルーシ国の招待で福島の子ども達50人を派遣し福島を支える子ども支援と国際交流。
- H27.11. 4期目当選。議会運営委員長・県監査委員・自民党女性局長

誰もが生き生きと輝く福島を創る

4つの政策

①次世代の人づくり

- 子供たちが福島県民として誇りを持ち、健やかに育つ環境づくり。
- 子ども達の自然体験・社会体験活動への支援。

②地方創生(活力ある県土づくり)

- 「農業」「商工業」「ものづくり」など活力ある地域を目指します。
- さらに医療・エネルギー・先端産業などの創出、集積を図り活力ある福島県を創ります。

③高齢者・障がい者・女性が社会で活躍できるしくみづくり

- 福祉・医療・保育人材の強化
- 誰もが安心して暮らせる社会づくりを推進します。

④誇りあるふるさとづくり

- 災害に強い県土づくり(河川、治水、内水対策)
- 地域の伝統文化を大切にされた地域づくり、猪苗代湖の水環境を守り次世代につなげます。



長尾トモ子

自由民主党公認

福島県議会議員一般選挙

投票日

11月10日(日)

福島県選挙管理委員会・
福島県明るい選挙推進協議会



この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。
候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

令和元年11月10日執行

郡山市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

全力県政！「復興から発展」へ

原発廃炉と汚染水対策
河川氾濫、土砂崩れ対策等 災害に強いまちづくり

5 男女ともに活躍できる社会
女性活躍、男女が共に働きやすい社会の実現。

4 次世代へつなぐ農業
農業所得向上。農業後継者支援。ブランド創出。

3 医療・介護・福祉の安心
健康長寿へ、生活習慣病の発症と重症化予防対策。

2 子どもたちの未来のために
安心して家庭を持ち、子育てできる環境を整え、教育の充実、保育人材の確保に力を入れます。

1 地元中小企業と地域の発展
医療機器、ロボットなどの新産業へ、再生可能エネルギー事業支援。人材育成、後継者への事業承継の課題解決。雇用拡大。地域に活力を！

次世代に誇りある福島を引き継ぐために

誰もが幸せに暮らし、活躍できる福島県の未来を築きます

震災、原発事故から8年7カ月。福島県の復興は、いまだ道半ばです。福島県はしっかりと将来を見すえ、復興への歩みを進めていかなければなりません。

誰もが幸せに暮らし、働き、活躍できる社会の実現。安全・安心はもとより、教育、医療福祉の充実、子育て支援、地元産業の発展と雇用拡大、農林業や観光の振興など課題は山積しています。風評・風化への対策や、原発全基廃炉、汚染水処理水の海洋放出に対する監視も怠れません。子どもたちが夢と希望を持てる福島を具体的な姿として示すため、現状への危機感を忘れず、郡山の開拓者精神を胸に、明日が今日よりも少しでも前進するよう、しいね健雄は全力で頑張ります。



しいね健雄

県議会議員2期 現職
たけお

国民民主党公認

夢・愛・力

力強く前へ！元気な“ふくしま”をつくる



佐久間 たくま

県議会議員2期・市議会議員4期

安心して生活できる福島

- ◆災害対策の推進
- ◆交通安全・防犯・防火対策の推進
- ◆地元中小企業への支援充実と新規産業集積による雇用の安定と拡大
- ◆健康診断受診率100%に向けた取り組み
- ◆中間貯蔵施設、廃炉事業の確実な推進

いきいきと生活できる福島

- ◆福島未来を担う子どもたちの育成
- ◆働く人がいきいきと働ける職場環境づくり
- ◆少子超高齢社会対策の推進
- ◆農業と福祉が連携した事業の推進
- ◆スポーツ振興と食育の推進

【プロフィール】
福島県立福島工業高等学校 卒業
郡山市富久山町 在住

郡山市スポーツ少年団 本部長
郡山市バレーボール協会 副会長
郡山西北ロータリークラブ 会員

連合福島推薦

※ 避難されている方は、避難先の市区町村で不在者投票ができます。

投票日に投票できない方は、**期日前投票制度** 又は **不在者投票制度** を利用しましょう。

福島県議会議員一般選挙11月10日(日)



この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

令和元年11月10日執行

郡山市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会



自由民主党公認

山田平四郎

六十六歳

○主な経歴

一、昭和52年3月 明治大学商学部卒業

二、平成23年11月 福島県議会議員1期目当選

確実な復興と地方創生の推進

地域のため、福島復興に全力で取り組み実行!!

— 山田平四郎5つの誓い —

1 地方創生の推進

○郡山ブランドデザインプロジェクトの推進。

2 力強い農林水産業の創造

○足腰の強い農林水産業づくり及び所得倍増に向けた取り組みの推進。

○風評被害対策を強化します。

○消費者と生産者をつなぐ、地産地消推進に取り組みます。

3 商工観光産業の強化と雇用の創出

○地域の働く場の創出に取り組みます。

○復興拠点との連携強化による、新たな産業の集積を図ります。

○観光関連産業に対する、風評被害対策を進めます。

○地域経済や雇用を支える県内企業の経営課題の解決に向けた支援体制の強化。

4 子育て・健康・医療・福祉の充実

○日本一子育てしやすい環境の充実に努めます。

○医療、福祉介護人材の育成及び確保、地域医療提供体制の整備・充実を確立します。

○未来にわたって、県民の心と体を守ります。

5 教育先進県ふくしまの確立

○子供たちの夢を実現する、幼児教育から高等教育までの連携強化を図ります。

○学力・体力向上へ向けた取り組みの強化を図ります。

○農学系人材・医療系人材等高等教育機関の設置に向けた取り組みの推進。

あなたの一票 明るい未来

福島県議会議員 一般選挙

投票日

11月10日(日)



福島県選挙管理委員会・

福島県明るい選挙推進協議会



この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。
候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

令和元年11月10日執行

郡山市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

福島県議会議員一般選挙 投票日11月10日(日)

投票日に投票できない方は、

期日前投票制度又は不在者投票制度を利用しましょう！！

避難されている方は、避難先の市区町村で不在者投票ができます。

■ **期間**／ 11月1日(金)～11月9日(土)

■ **時間**／ 8:30～20:00 (※ 一部、異なる場合があります)

期日前投票所によっては、投票できる期間や投票時間が異なる場合がありますので、各市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。福島県選挙管理委員会のホームページに各期日前投票所及び投票時間を掲載しております。

選挙が行われていない福島県外の市区町村で不在者投票を行う場合、不在者投票のできる時間は執務時間内(一般的には平日の8:30から17:00まで)となりますのでご注意ください。

■ **場所**／ 期日前投票：各市町村選挙管理委員会が定める場所

不在者投票：滞在地(避難先)の市区町村選挙管理委員会

期日前投票はこんなときにできます

**仕事、学業、本人又は親族の
結婚式等の場合**

※自宅や商店等を営んでる方も期日前投票ができます。
※結婚式の仲人や司会、あるいは葬式で手伝うことになっている方も期日前投票ができます。



**投票区の区域外に
出かけたりの場合**

※家族旅行やショッピングに出かける方も期日前投票ができます。



**病気、けが、
出産等のため
歩行ができない
場合**



**引越し等をして他の市町村に
住んでいる場合**



**天災や悪天候
等で投票所に
到達することが
難しい場合**



**大切な一票です。
忘れずに投票
しましょう!**



期日前・不在者投票の詳細については、県選挙管理委員会又は最寄りの各市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

令和元年11月10日執行

郡山市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

一緒に、未来を創りに行こう。



11.10日

福島県議会議員一般選挙

福島県出身シンガーソングライター大竹涼華(おおたけりょうか)さんによる

投票デビューソング

その他、役立つ選挙情報を掲載したwebサイトはこちらから!▶



投票は**18歳**から

期日前投票・不在者投票

11.1金 ~ **11.9土**

投票の方法など、詳しくは [福島県選挙管理委員会](#)

福島県選挙管理委員会 福島県明るい選挙推進協議会